

【学ぶ】 施策の柱 8

①予算事業名	地域教育資源活用実践事業	予算科目	10-1-2-12	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	幼児・小中高等学校教育の充実		
②担当部課名	教育課	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	小中学校教育の充実 施策の柱8-1、8-6		
③事業内容	地域人材から学ぶ学習活動を支援する						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源			749,000		
計(a~d)	0	0	749,000	0	0		
特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	各学校の計画(国語、道徳、総合的な学習他)に基づき、地域教育人材を授業の中で活用させていくための支援。 1学級20名以上ある学校へ地域教育人材を活用する授業のバス代の補助。					
	平成31年度	各学校の計画(国語、道徳、総合的な学習他)に基づき、地域教育人材を授業の中で活用させていくための支援。 1学級20名以上ある学校へ地域教育人材を活用する授業のバス代の補助。					
	平成32年度	各学校の計画(国語、道徳、総合的な学習他)に基づき、地域教育人材を授業の中で活用させていくための支援。 1学級20名以上ある学校へ地域教育人材を活用する授業のバス代の補助。					
⑦成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値(29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値(37年度)
	キャリア教育の推進	目標	(/)	()	()	()	()
		実績					
	地域教育人材を活用した授業を平均20時間以上実施する	目標	(/)	(平均20時間)	()	()	()
		実績		平均18時間			
事業成果効果等	子どもたちが、地域の方から専門的な知識を得ることで学習の深まりが期待できる。また、地域の方との関わりから、郷土を愛し郷土に誇りを持つことに繋がるであろう。						
⑧写真及び図面							